

## スポーツ

柔道部・西山将士選手  
ロンドン五輪代表に  
選ばれる



五輪代表に決定した男子7選手。右から3人目が西山選手 (写真提供：共同通信社)

新日鉄柔道部・西山将士選手が、男子90キロ級でロンドン五輪日本代表に選ばれた。西山選手は5月13日、全日本選抜体重別選手権(福岡国際センター)で準優勝、今年1月に世界2連覇のイリア・ディス選手(ギリシャ)に勝った実績も評価され、栄冠を勝ち取った。

## 経営

韓国・ポスコなどに対し訴訟を提起

新日鉄は4月25日、方向性電磁鋼板にかかわる当社技術に関連し、韓国の鉄鋼メーカー(株)ポスコおよびその日本法人ポスコジャパン(株)を被告として、当社の営業秘密を不正に取得し、これを使用しているなどとして、不正競争防止法等に基づき、損害賠償およびポスコなどによる方向性電磁鋼板の製造・販売などの

差止めを求める民事訴訟を東京地方裁判所に提起した。またポスコなどによる営業秘密の不正取得・使用などに加担したことを理由に、当社元社員に対しても不正競争防止法などに基づく損害賠償などを求める民事訴訟を提起した。なお、米国では、ポスコとその現地法人に対し、当社米国特許の侵害を理由とする損

害賠償および侵害の差止めを求める民事訴訟を提起している。新日鉄はグローバル競争力の源泉である技術先進性を確保していくため、今後とも不正競争行為には断固たる対応をしていく。

## 経営

経営統合に関する最終合意が成立

新日鉄と住友金属工業(株)は4月27日、今年10月1日に両社が経営統合することで最終的に合意し、それぞれの取締役会で承認のうえ、株式交換契約および合併契約を締結した。総合力世界ナンバーワ

ンの鉄鋼メーカーを目指し、統合会社「新日鐵住金株式会社」は世界一の技術とものづくりの力で、鉄鋼製品という産業基礎素材の可能性を極限まで追求し、お客様の発展に貢献するとともに、日本および世

## 経営

新日鉄グループ会社の  
商号変更

新日鉄は統合会社の各セグメントを担う事業会社の商号について、グループとしてのブランドの徹底・浸透、グループ内での一体感の醸成などの観点から変更する。変更時期は10月1日。

現商号	新商号
新日鉄エンジニアリング(株)	新日鉄住金エンジニアリング(株)
新日鉄化学(株)	新日鉄住金化学(株)
新日鉄マテリアルズ(株)	新日鉄住金マテリアルズ(株)
新日鉄ソリューションズ(株)	新日鉄住金ソリューションズ(株)

界経済の成長と豊かな社会の創造に寄与していく。

総務部広報センター  
▲03-68867-1  
213552146・2147

総務部広報センター  
▲03-68867-1  
213552146・2147

総務部広報センター  
▲03-68867-1  
213552146・2147

紀尾井シンフォニエッタ東京  
第85回定期演奏会

音楽の国々 その魂と名曲  
イタリア

6月22日(金) / 19:00  
6月23日(土) / 14:00

【出演】

マリオ・ブルネロ(指揮&チェロ)  
紀尾井シンフォニエッタ東京(管弦楽)



マリオ・ブルネロ

今シーズン最後の紀尾井シンフォニエッタ東京定期演奏会のテーマは「イタリア」。紀尾井シンフォニエッタ東京の定期演奏会で最多客演回数を誇るマリオ・ブルネロが、2009年以降の登場。これまで古典の名曲や、知られざる現代作品、そして卓越したテクニックが光った協奏曲を交えた曲目で楽しませてくれたブルネロですが、今回はイタリアの古い音楽を現代の視点で捉えなおした作品を集めた異色のプログラムにより母国、そして先人への敬意と愛慕を色豊かに表現します。

スケジュール

7月18日(水) / 18:30  
7月19日(木) / 18:30

紀尾井 江戸 邦楽の風景(六)朝鮮通信使

【出演】

黄俊淵、徳丸吉彦(対談)、韓国国立釜山国楽院、  
伶楽舎(演奏)

【曲目】

韓国儀礼楽「大吹打」「吹打」「剣舞」、舞楽「陵王」、  
コラボレーション「納曾利」

紀尾井の音楽 2012

9月8日(土) / 15:00

アレハンドロ・マルコ=ブルメスター  
バリトン・リサイタル

~バリトン界の旗手、日本初リサイタル~

9月14日(金) / 19:00

中村恵理 ソプラノ・リサイタル  
~次世代の歌姫、日本初凱旋リサイタル~

11月22日(木) / 19:00

藤村実穂子 リーダーイベントⅢ  
~女神が歌い上げる奥深きドイツ・リート~

お問い合わせ・チケットのお申し込み先  
紀尾井ホールチケットセンター(日・祝休)

TEL 03-3237-0061

http://www.kioi-hall.or.jp

経営

釜石製鉄所の港湾設備が完全復旧

釜石製鉄所では5月10日、線材製品の輸出向け出荷設備の復旧工事が完了し、東日本大震災以降の復旧作業をすべて終了し完全復旧した。

【復旧までの経緯】

- 2011年4月13日  
線材工場再稼働
- 2011年7月1日  
IPP(石炭火力発電所)再稼働
- 2011年9月9日  
石炭揚陸設備復旧、  
パイプコンベア再稼働
- 2012年3月11日  
線材製品国内向け出荷設備  
(全天候バス)復旧
- 2012年5月10日  
線材製品輸出向け出荷設備復旧  
= 完全復旧

総務部広報センター  
▲03-6867-2135  
213521462147



復旧後の全天候バス



被災直後の全天候バス

グループ

釜石製鉄所構内で  
(株)エヌエスコカムラ  
が操業再開

(株)岡村製作所と新日鉄の出資会社で、東日本大震災により生産を停止していた(株)エヌエスコカムラが、釜石製鉄所構内で操業を再開した。5月22日の開業式典を経て本格的な生産に入った。岡村製作所と新日鉄は、同社の生産活動と雇用の継続を通じ、被災地の復興にも貢献していく。



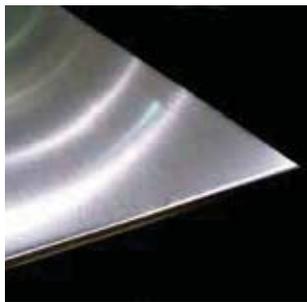
エヌエスコカムラ新工場

総務部広報センター  
▲03-6867-2135

技術

航空機用チタンシート  
製造の認証を取得

新日鉄は3月16日、航空機用チタンシートの製造における熱処理工程について、Natech(国際航空宇宙産業界の特殊工程認証プログラム)の認証を取得した。Natechは世界共通の認証システムとして、米NPO団体が認証・維持している。認取得により、これまで注力してきた一般工業・民生・建築分野などに加え、航空機分野への取り組みを一層強化していく。



総務部広報センター  
▲03-6867-2146

製品

「スーパーダイヤモンド」の  
太陽光発電向け需要対応  
を強化

新日鉄は3月、君津製鉄所で環境対応型商品の高耐食性めっき鋼板「スーパーダイヤモンド」の生産能力拡大を目的とした投資を完了した。約30億円を投じ、クロメートフリー処理対応を含め、同製品の生産能力を最大で月産約3万トンに拡大。近年拡大する太陽光発電設備用架台(パネルを取り付けるフレームなど)向け需要への対応を強化している。



太陽光発電設備用架台使用例  
「館林ソーラーパーク」(JAG国際航業グループ提供)

総務部広報センター  
▲03-6867-2135